

(共同リリース)

2014年10月10日
日本航空株式会社
大日本印刷株式会社

～ 「チャレンジ JAL」 宣言 第8弾 ～
**JAL × DNP、iBeacon™ を活用し、スピーディーでスムーズな
ご搭乗便情報の提供に向けた実証実験を開始**

～ 「JAL Countdown」アプリと連動した国内線保安検査場での iBeacon™ による案内サービス～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:植木 義晴、以下「JAL」と)、大日本印刷株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:北島 義俊、以下「DNP」)は、2014年10月9日(木)より、空港内における iBeacon™ (注1)を活用したお客さまへのご搭乗便情報の提供サービスに関する実証実験を開始いたしました。

*注1: iBeacon: Apple 社が 2013 年に発表した、BLE (Bluetooth Low Energy) を用いた端末の接近検知の方式。iBeacon は Apple Inc. の商標です。

スマートフォン用の「JAL Countdown」アプリ(*注2)は、2012年5月のサービス開始以来 JAL 国内線にご搭乗されるお客さまに対し、ご搭乗便情報をリアルタイムでご提供できるツールとして、大変ご好評をいただいております。この度 JAL は、「JAL Countdown」アプリに、iBeacon を活用した iPhone 向けの新機能を追加しました。ご搭乗日当日に搭乗手続きを済ませ、空港の保安検査場に近づくと、お客さまのスマートフォンが iBeacon に反応し、「JAL Countdown」アプリ宛にプッシュ通知でお知らせが届きます。お知らせをタップするとアプリが起動し、運航状況や搭乗口、ご搭乗開始時刻をご確認いただけます。

また、「JAL Countdown」アプリから搭乗用バーコードを表示できる[QuiC]ボタンへの案内をわかりやすく改善しました。このボタンを押すとから搭乗用バーコードが表示され、保安検査場や搭乗口にかざすと、タッチ&ゴーでスムーズにご搭乗いただけます。



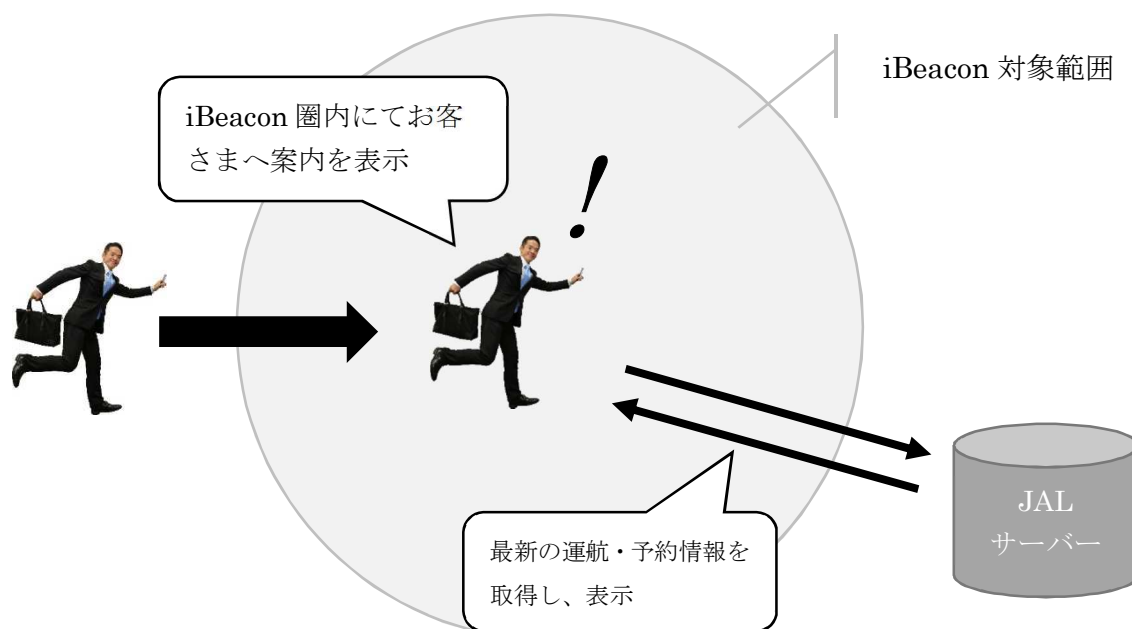
ロック画面に搭乗予定便の情報を
プッシュ通知



アプリ起動時に搭乗用バーコードを
表示する [QuiC] ボタンを案内

今回の実証実験においてDNPは、空港におけるiBeaconの配置計画やアプリとの連携に関する技術開発支援を担当し、両社で空港内における活用を検討していきます。

また今後DNPは、iBeacon導入に向けたコンサルティングから各企業が生活者に向けて提供するサービスに応じたアプリの開発やカスタマイズ、サービス運営の代行まで、一貫したソリューションを提供します。



JALは、よりスピーディーに、よりスムーズにご搭乗いただけるよう、今後も新機能を取り入れて挑戦を続けてまいります。ご出張・ご旅行の際にはぜひ便利な「JAL Countdown」アプリをご利用ください。

「JAL Countdown」アプリ サービス概要

追加サービス開始日：2014年10月9日(木)よりトライアルを開始し、サービス提供中。

サービス提供空港：新千歳、仙台、成田、羽田、小松、伊丹、関西、広島、松山、福岡、那覇、熊本、鹿児島空港

アプリのダウンロード方法：App Storeにて「JAL Countdown」で検索

アプリの詳細：PC <http://www.jal.co.jp/k-tai/appli/countdown/>

スマートフォン <http://sp.jal.co.jp/k-tai/appli/countdown/>

*注2:「JAL Countdown」アプリをダウンロード・起動し、「お客さま情報」を登録していただいたお客さまが対象です。iOS7.1.2以上搭載のiPhoneが対象です。設定画面で、Bluetoothとプライバシー内の位置情報サービスをオンにしてご利用ください。ご搭乗日当日の予約がある場合に、プッシュ通知が配信されます。

以上